

「地域内エコシステム」モデル構築事業のうち実施計画策定支援  
公募案内



地域内エコシステム構築のための実施計画策定を支援します！

～木質バイオマスエネルギーの導入を通じた人づくり・地域づくりを重視した地域活性化事業～

Q 地域内エコシステムとは？

小規模木質バイオマスエネルギーの導入による地域の人々が主体の地域活性化を目指す仕組み



- ✓ 集落や市町村等が対象(必要があれば複数の市町村のまとまった応募も可)
- ✓ 地域の関係者からなる協議会が主体(人づくり・地域づくりを重視)
- ✓ 効率の高い木質バイオマスの熱利用または熱電併給(出力1,000kW未満)
- ✓ FIT/FIP制度による売電を主とした計画は想定しない
- ✓ 林地残材やC・D材、地域材の加工副産物等を活用
- ✓ 木質バイオマスの地産地消による地域の活性化・地域への利益還元を目指す



公募期間

令和5年5月17日(水)～令和5年6月16日(金)17時〆切(メール必着)

応募の詳細は、地域内エコシステムHP【<https://wb-ecosys.jp>】掲載の公募要領をご覧ください。

事業期間

令和5年7月中旬～令和6年3月末日

応募対象

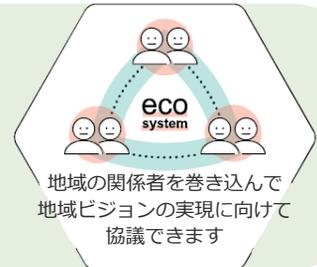
- ✓ 市町村(地方公共団体)または民間団体等
- ✓ FS調査(実現可能性調査)を実施済み(過去5年(平成30年度以降)程度)
- ✓ 協議会等において木質バイオマスエネルギーの導入に向けた合意形成が完了している
- ✓ 事業化が見込まれる地域

10地域程度採択予定

※民間団体が応募する場合、市町村との共同申請または協力体制(協議会への参加は必須)が必要

支援内容

本事業では、地域の人々を主体とする「地域内エコシステム」構築のための、実施計画策定に向けた協議会の運営等を事務局(日本森林技術協会/森のエネルギー研究所)が支援します。



● 地域協議会の運営支援・専門家の派遣

協議会は多様な方式で実施  
(会議、勉強会、実証試験、現地視察等)

● 地域集合研修の開催

採択地域間の交流や専門家の指導・助言の場として  
研修会を実施

● 成果報告会の実施

採択地域の事業実施結果の発表会を実施  
(各採択地域から報告)

● オンラインルームの開催

研修や報告会よりも気軽に意見・交換を行うことを  
目的としたWeb座談会を実施

【お問い合わせ先】(一社)日本森林技術協会 事業部 林業経営グループ バイオマス担当

mail@wb-ecosys.jp 03-3261-9121/9129(直通)

<https://wb-ecosys.jp>

▼専用HP

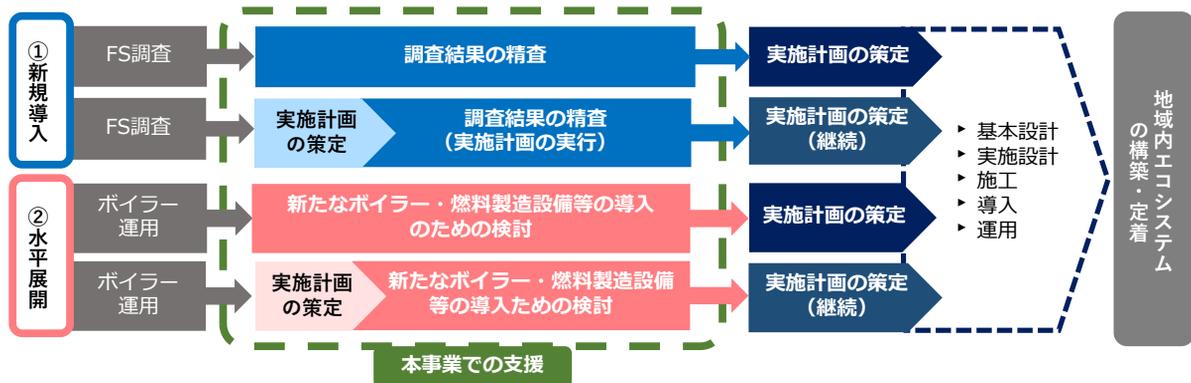


## 地域への効果



## 事業方針

本事業では、①**新規導入**(今後、木質バイオマスを活用していきたい地域)、②**水平展開**(水平展開のための検討を進めたい地域)を主な対象とし、実施計画策定のための支援を行います。その他、既存のサプライチェーンや木質バイオマスボイラーの運用改善も支援の対象となります。



## 応募方法

- 応募申請書一式に必要な事項を記入し、地域内エコシステム事務局(mail@wb-ecosys.jp)に提出してください。
- 提出物を事務局が確認した後、様式第1号のみ原本(紙媒体)を郵送にて提出してください。

🔍 応募の詳細は、「地域内エコシステムHP」掲載の公募要領をご覧ください。  
公募要領・応募申請書一式は 地域内エコシステム専用HP【<https://wb-ecosys.jp>】

## 審査方法

- 応募申請書一式を事務局が受理後、事務局による事前選定の上、有識者による検討委員会で採択地域(10地域程度)を決定します。
- 選定結果は、申請者へ個別にご連絡いたします。

### ※ 審査に当たって重視する点 ※

- ✓ 実施計画の策定に向けて、実施主体、目的および課題が明確で、実現の可能性が高いか
- ✓ 地域内エコシステムの考え方に即した取り組みであるか

## スケジュール

採択地域選定後、事業説明会(第1回地域集合研修)を開催します。

公募期間 : R5年5月17日(水)~ 6月16日(金)

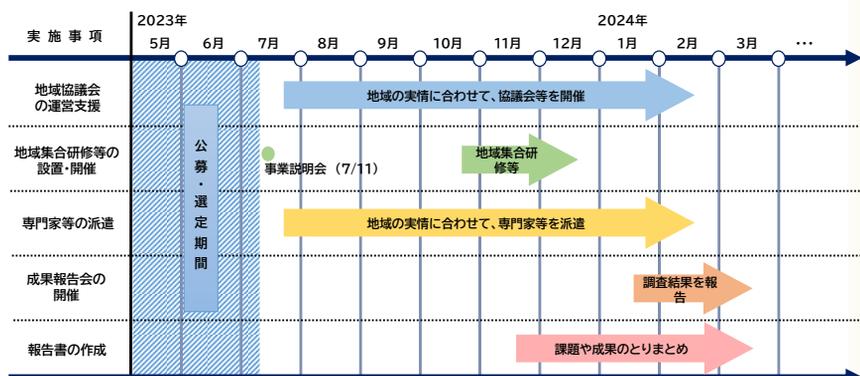
公募締切 : R5年6月16日(金)17時

地域選定 : R5年7月上旬頃

事業説明会: R5年7月11日(火)14:00~16:00

報告書作成: R6年3月頃

事業期間 : R5年7月中旬~R6年3月末日



※本事業は、事務局から専門調査員を派遣し、地域の関係者の方々と協働で地域協議会等を支援する形式です。そのため、事業実施主体(応募申請主体)へ補助金が交付されるものではありません。